

平成 23 年 3 月 28 日

## 平成 23 年中津川市議会（3 月定例会）議員提出議案について

平成 23 年中津川市議会（3 月定例会）最終日の本会議において、議員提出議案が別紙のとおり上程されますのでお知らせします。

■ 件名

中津川市長 大山耕二君の不信任決議について

■ 上程日

平成 23 年 3 月 28 日（月曜日）

お問い合わせ先

議会事務局 庶務課 担当者：伊藤和通

電話：0573-66-1111（内線 503） E-mail:gikai@city.nakatsugawa.lg.jp

議第45号

中津川市長 大山耕二君の不信任決議について

中津川市長 大山耕二君の不信任について、次のとおり決議する。

平成23年3月28日提出

提出者 中津川市議会議員 佐藤 光司

賛成者 中津川市議会議員 楯 公夫

賛成者 中津川市議会議員 中西 康浩

賛成者 中津川市議会議員 吉村 卓己

## 中津川市長 大山耕二君の不信任決議

市政に市民の声が反映されていません。取り分け「新図書館建設」、「ミックス事業」における、「市民の声」が反映されていません。

市議会における「新図書館建設問題」は、建設地の確保から始まりました。平成21年7月31日「駅前再整備対策特別委員会」に提起されました。資料を紐解きますと、なぜ土地を取得するのか？①強い市民要望を受けて図書館を整備する必要性が高まっています。②公共施設としての図書館の集客力と商店街の自助努力とを合わせて、まちなかの回遊性を高めます。としています。

今日まで多くの市民と話しをしましたが「新図書館建設」を求める声は非常に少数です。反対に、建設費や維持管理費での出費を考え、生活に影響が出ないようにしてほしいと注文がつけられています。建設に反対する市民は約8割程度と感じました。同じような体験をされた議員は多くいたと想像します。

今回「新政会」の皆さんが実施されました「新図書館に関する市民アンケート調査」結果は、賛成9.4%・反対89.1%となり、私が体験した数値を上回るものです。調査方法に不満を述べられる議員もいますが、市民の声と解釈すべきです。

大山市長は、新図書館建設について「強い市民要望を受けて」としていますが、議会で賛否が二分したことを承知している訳です。ですから、積極的に市民アンケートを実施するなど、行政として行うことを確実に実施し、市民に問題提起を行うことが求められました。しかし大山市長は、議会における多数支持を拠りどころとし、新政会アンケートに見られる「市民の声」を無視して、議会を乗り越えています。

また、ミックス事業における地域住民との「話合いの場」も、市長の立場で確保せず、議会へ責任転嫁は数多く見られました。これでは行政は任せられません。

大山マニフェストでは、公平公正な行政を行い約束を守ります。身近な市長として、対話を大事にし、市民の願いを受け止めます。(略)としています。

中津川市政を預かるものとして、国が未曾有の大震災を受けた今、国家予算への「新図書館建設」依存を慎むべきと思います。

よって、本議会は中津川市長 大山耕二君を信任しないことを決議する。

平成23年3月28日

中津川市議会